様式第２号の１－②【⑴実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第２号の１－①を用いること。

学校名	アポロ美容理容専門学校
設置者名	学校法人來間学園

１．「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
衛生専門課程	美容科・昼間部	夜・通信	３５単位（１０５０時間）	７単位（１６０時間）	
	理容科・昼間部	夜・通信	35単位（１０５０時間）	７単位（１６０時間）	
		夜・通信	時間	時間	
		夜・通信	時間	時間	
（備考）					

２．「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

http://apollobb.ac.jp

３．要件を満たすことが困難である学科

学科名
（困難である理由）

様式第２号の２－①【⑵-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第２号の２－②を用いること。

学校名	アポロ美容理容専門学校
設置者名	学校法人　來間学園

１．理事（役員）名簿の公表方法

http://apollobb.ac.jp

２．学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容や期待する役割
非常勤	美容サロン代表取締役	2026．4．1～2030．3.31	教育内容･学科編成に対する専門的な知見
非常勤	理容サロン代表取締役	2026．4．1～2030．3.31	教育内容･学科編成に対する専門的な知見
（備考）			

様式第２号の２－②【⑵-②外部の意見を反映することができる組織への外部人材の複数配置】

※ 様式第 2 号の２－①に掲げる法人以外の設置者（公益財団法人、公益社団法人、医療法人、社会福祉法人、独立行政法人、個人等）は、この様式を用いること。

学校名	アポロ美容理容専門学校
設置者名	学校法人　來間学園

１．大学等の教育について外部人材の意見を反映することができる組織

名称	
役割	

２．外部人材である構成員の一覧表

前職又は現職	任期	備考（学校と関連する経歴等）
（備考）		

様式第２号の３【⑶厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	アポロ美容理容専門学校学校
設置者名	学校法人　來間学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

１．授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。
（授業計画書の作成・公表に係る取組の概要） （衛生専門課程　美容学科　昼間部　2 年制、理容学科　昼間部　2 年制） 【作成について】 各授業項目については、毎年度、衛生専門課程の学内会議（教育内容検討委員会）により、授業項目の設定・講義内容についての検討・検証に基づき、各授業を担当する教員により作成を行っている。 学内の教育用内規（シラバス作成の方法と手引き）の中で、授業科目名、必要時間数担当教員名、授業の到達目標及び参考書に関する事項は、全科目共通で記載する事が必須となっており、学内統一様式でシラバス作成を行っている。 【時期について】 翌年度の講義予定（授業計画）は 1 月～2 月に担当教員が作成し 3 月の理事会時の議案で翌年度の事業計画が承認されることで正式決定する。3 月中に、翌年度のシラバスを HP 上に公開する。

授業計画書の公表方法	http://apollobb.ac.jp

２．学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。
（授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要） 学則の細目において、学内の成績評価、履修、卒業要件について規定している。 各学科で定める授業科目の試験（レポートを含む）により成績評価を行っている。 細目第 19 条 進級。卒業については、学科毎に定められた所定の全授業科目につて合格することをその要件とする。 細目第 21 条 成績評価は定期試験の評点及び実技試験（レポート等、指導担当の指定する方法を含む）の評価を合計し、両試験共に 100 点満点における 60 点以上を合格され、合格者は当該科目の履修が認定される。 なお、授業科目の講義数のうち、出席が 2/3 以下の生徒については、その成績評価の対象としない。

３．成績評価において、ＧＰＡ等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。

（客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要）

学業成績は授業科目毎に行う試験（定期試験、実技試験等）によって評価される。
当校では各授業の評価 100 点満点を基準として、60 点以上を合格としている。合格の中でも評価点数により
100 点～90 点を AA
89 点～80 点を A
79 点～70 点を B
69 点～60 点を C
59 点以下を D
として 5 段階評価の成績が通知される。
各授業は、AA（5 点）A（4 点）B（3 点）C（2 点）D（1 点）に換算する。
GPT は（AA の授業数×５+A の授業数×４+B の授業数×３+C の授業数×２+D の授業数×１）の合計を各生徒が履修済みの総授業で除した数として求める事によって算出する。成績評価方法については、学則細目を HP で公開するほか、入学時オリエンテーションで入学生徒や保護者に通知している。

客観的な指標の算出方法の公表方法	http://apollobb.ac.jp

４．卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。

（卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要）

アポロ美容理容専門学校は学校教育方法及び美容師法・理容師法に基づき、専門知識及び技術を教授する事により、美容師及び理容師の養成教育を行いもっと広く社会人としての教養と応用力を身に付け、社会の展開と公衆衛生の向上に寄付する人材を育成する事を目的とする。

卒業の認定に関する方針の公表方法	http://apollobb.ac.jp

様式第２号の４－②【⑷財務・経営情報の公表（専門学校)】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第２号の４－①を用いること。

学校名	アポロ美容理容専門学校
設置者名	学校法人　來間学園

１．財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	http://apollobb.ac.jp
収支計算書又は損益計算書	同上
財産目録	同上
事業報告書	同上
監事による監査報告（書）	同上

２．教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名		専門士	高度専門士
衛生		衛生専門課程	美容科　昼間部		○	
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類			
			講義	演習	実習	実験	実技
２年	昼	６７単位（２０１０単位時間）	37 単位時間	単位時間/単位	37 単位時間	単位時間/単位	単位時間/単位
			単位時間／単位				

生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数
７４人	４９人	０人	５人	12 人	17 人

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 様式第２号の３【（３）厳格かつ適正な成績管理の実地及び公表】の１を参照
成績評価の基準・方法
（概要） 様式第２号の３【（３）厳格かつ適正な成績管理の実地及び公表】の３を参照
卒業・進級の認定基準
（概要） 様式第２号の３【（３）厳格かつ適正な成績管理の実地及び公表】の４を参照
学修支援等
（概要） 15 回のうち５回目、10 回目の終了時に講義内容のまとめプリントと講義内容の修得状況のミニテスト各授業で行っている。担任教員が相談や面談、進路相談、学外教育活動の紹介プログラム等を設定し、学生の積極的な学修の支援をしている。

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業者数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
24 人 （100%）	０人 （　　%）	24 人 （100%）	０人 （０%）
（主な就職、業界等） 美容室・まつ毛エクステサロン・脱毛サロン・ブライダルサロン			
（就職指導内容） サロン実習・資格取得・履歴書の記入や就職面接の練習			
（主な学修成果（資格・検定等）） 美容師免許・JLA 協会 3 級・ABE 検定・パーソナルカラー検定			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
49 人	1 人	2%
（中途退学の主な理由） なし		
（中退防止・中退者支援のための取組） 担任による個人面談・保護者との三者面談		

様式第２号の４－②【⑷財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第２号の４－①を用いること。

学校名	アポロ美容理容専門学校
設置者名	学校法人　來間学園

１．財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	http://apollobb.ac.jp
収支計算書又は損益計算書	同上
財産目録	同上
事業報告書	同上
監事による監査報告（書）	同上

２．教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士
衛生	衛生専門課程	理容科　昼間部	○	

修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
２年	昼	６７単位 （２，０１０単位時間	37 単位時間	単位時間 /単位	37 単位時間	単位時間 /単位	単位時間 /単位
			単位時間／単位				

生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数
16 人	16 人	０人	5 人	5 人	20 人

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 様式第 2 号の３【（３）厳格かつ適正な成績管理の実地及び公表】の１を参照
成績評価の基準・方法
（概要） 様式第 2 号の３【（３）厳格かつ適正な成績管理の実地及び公表】の 3 を参照
卒業・進級の認定基準
（概要） 様式第 2 号の３【（３）厳格かつ適正な成績管理の実地及び公表】の 4 を参照
学修支援等
（概要） 15 回のうち 5 回目、10 回目の終了時に講義内容のまとめプリントと講義内容の修得状況のミニテスト各授業で行っている。担任教員が相談や面談、進路相談、学外教育活動の紹介プログラム等を設定し、学生の積極的な学修の支援をしている。

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業者数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
４人 （100%）	０人 （　　%）	４人 （100%）	０人 （０%）
（主な就職、業界等） 理容室・脱毛サロン・ブライダルサロン訪問介護・エステ・シェービングサロン			
（就職指導内容） サロン実習・資格取得・履歴書の記入や就職面接の練習			
（主な学修成果（資格・検定等）） 理容師免許・JLA 協会 3 級・パーソナルカラー検定			

（備考）（任意記載事項）

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
5 人	0 人	20%
（中途退学の主な理由） なし		
（中退防止・中退者支援のための取組） 担任による個人面談・保護者との三者面談		

②学校単位の情報

ａ）「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 （年間）	その他	備考（任意記載事項）
美容科	160,000 円	680,000 円	840,000 円	
理容科	160,000 円	680,000 円	840,000 円	
	円	円	円	
	円	円	円	
修学支援（任意記載事項）				

ｂ）学校評価

自己評価結果の公表方法

（ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法）
https://apollobb.ac.jp

学校関係者評価の基本方針（実施方法・体制）

教育活動、その他の学校運営の改善や実践的な教育の質を確保する為に学校関係者評価委員会を設置し教育活動の観察や意見交換などを通じて自己評価する

学校関係者評価の委員

所属	任期	種別
全国美容理容サロン支援協議会代表	令和6年4月1日～ 令和8年3月31日	業界団体
美容十二章会会長	令和6年4月1日～ 令和8年3月31日	業界団体
株式会社APOLLO&SUNS	令和6年4月1日～ 令和8年3月31日	企業役員
株式会社アポログランツ	令和6年4月1日～ 令和8年3月31日	企業役員

学校関係者評価結果の公表方法

（ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法）

URL:http://apollobb.ac.jp

第三者による学校評価（任意記載事項）

第三者評価は未実施である。実施期間は令和10年までに実施予定。上記表中の第三者評価に係る各事項は、昨年度に実施した学校関係者評価に関する情報を記載している。

ｃ）当該学校に係る情報

（ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法）
http://apollobb.ac.jp